

質問紙の記入のお願い

この質問紙は、「ヒトからヒトにうつり流行する感染症がどのように広がるか」を予測する研究に必要な、「ヒトの接触行動」を調査するための大切な資料となります。できるだけ正確にお答えください。

質問紙に記入する前に、「質問紙の記入のしかた」をよくお読みください。

質問紙の記入のしかた

質問紙について

この調査では、質問紙が二つのパートに分かれています。

一つ目の『ご家族について教えてください』というパートは、同居しているご家族について答えていただくものです。『ひとりひとりについて』というパートは、同居しているご家族全員に1週間続けて答えていただくものです。

『ご家族について教えてください』は、ご家族で1枚となっております。『ひとりひとりについて』は、全員に1日1枚、計7枚ずつ用意しています。回答例も同封していますので参考にしてください。『ひとりひとりについて』の回答は何曜日から始めてもかまいません。連続した7日間を記録してください。

単身赴任や出稼ぎ、他の地域への就学等でこの住居を離れている方は調査対象者に含まれません。その方たちの分の質問紙が入っている場合は、破棄してかまいません。ただし、出張など短期の移動に関しては、移動先のことも含めて記録していただきますようお願いします。

質問紙の提出について

記入した質問紙に、記入もれ等がないか十分確認してください。確認したのち、質問紙は、学校に提出して下さい。

ただし、どうしても記入できないことがある場合は、記入を終えた分だけでも提出して下さい。

『ひとりひとりについて』の記入法

この説明書は、回答例と一緒にご覧ください。小学生等のお子様には保護者の方が説明書を読みながら説明してください。また、わからないことがございましたら、お気軽に宮崎大学、竹内（0985-85-0874）までご質問ください。

○その日一日に「会った」すべての人を記録してください。

「会った」とは、あなたと相手が面と向かって、挨拶なども含めお互いに一言以上言葉を交わした場合か、肌の直接的な接触があった場合をいいます。

「会った」人の例：コンビニで話したレジの人、机を挟み会議をした同僚

「会った」人の例：握手した人、キスした人、スポーツなどで接触した人

「会った」人に含まれない例：職場でコピーを頼んだ部下（返事無し）

○その日一日に「会った」人、一人につき一行のみ記入していただきます。

一日に同じ人と何度も「会った」場合は、一緒にいた合計時間を一行に記録してください。

○その日一日に「会った」人は、「会った」時間の長さや、その人を知っているかどうかにかかわらず、全員分記録してください。

電話や窓越しでの会話は含まれません。

○一日の記録が終えた後は、その日一日のあなたの行動を思い出しながら、記録し忘れていないかチェックしてください。

記録する順番は重要ではありません。しかし、その日一日で人に「会った」順に記録する方法がもっとも簡単だと考えられます。

○この質問紙では、朝5時から次の日の朝5時を一日とします。

○1枚ずつ、定められた曜日の解答用紙を使ってください。

○解答用紙の上部にご自分の年齢と性別、日付を記入する欄がありますので、忘れずに記入してください。

可能であれば、この解答用紙は持ち歩き、人と「会った」場合、その場で記入するようにしてください。

裏に続きます。

各項目の内容について

○『「会った」人の年齢（もしくは範囲）』

会話した相手の年齢を記入してください。相手の年齢を知らない場合は、予想される年齢の幅をできるだけ狭く定めてください。

○『性別』

相手の性別にチェックしてください。

○『この人の肌に触れましたか？』

触れた場合は「はい」、触れなかった場合は「いいえ」にチェックしてください。

○『この人とはどのくらいお話ししますか？』

その相手との会話の頻度でもっとも適当なもの一つにチェックしてください。

○『どこでお話ししましたか？』

その相手とどこで話したか、適当なもの一つにチェックしてください。その他の場合は、具体的な場所の名前を教えてください。

例：清武町総合運動公園、イオン、Joyful 清武店、山形屋など

○『どのくらい一緒に過ごしましたか？』

一緒にいた時間でもっとも適当なもの一つにチェックしてください。

以上で『ひとりひとりについて』の記入方法についての説明を終わります。わからないことがありましたら、お気軽に宮崎大学、竹内（0985-85-0874）までお問い合わせください。